



# 「岩手」 宮沢賢治、観光や史跡、紀行文、岩手の作家



	タイトル	著者名	出版者	LAのおすすめ文	請求記号
1	よだかの星	宮沢賢治	三起商行	みにくいよだかが星を目指す  宮沢賢治の作った物語の中で、私が一番好きな作品です。この絵本は小学生の時に初めて読みましたが、なにか心に訴えかけてくるものがあり、今でもふと内容を思い出してしまいます。この絵本を読み終わった後、あなたはどんな気持ちになるでしょうか。その気持ちを絵本の中の話で終わりにせず、自分や社会に当てはめてぜひ考え続けてみてください。	726.6:ミ
2	宮沢賢治20選	宮沢賢治	春陽堂書店	宮沢賢治の初期作品から後期作品までの名作20作をぎゅっと集めました	913.6:ミ
3	銀河鉄道の夜	宮沢賢治	リトルモア	誰もが一度は読んだことのある歴史に残る名作。本当の幸せとはなにか、改めて考えさせられる作品です。一回読んだことがある方もぜひもう一度読んでみてください!	726.6:ミ
4	銀河鉄道の夜：童話集：他十四篇	宮沢賢治	岩波書店	少年ジョバンニが、友人カムパネルラと銀河鉄道の旅をするとても綺麗な物語。宮沢賢治の代表作のひとつ。	913.6:ミ
5	新編宮沢賢治詩集	宮沢賢治 中村稔 編集	角川文庫	賢治の詩ってどんなもの? 雨ニモマケズの人? 宮沢賢治の書いた詩を把握するのにふさわしい一冊。幻想的かつ静謐な世界を表した賢治に接近する詩が選ばれている。	911.56:ミ
6	英語で読む宮沢賢治短編集 (IBC 対訳ライブラリー)	宮沢賢治	IBCパブリッシング		837.7:ミ
7	天文学者とめぐる宮沢賢治の宇宙：イーハトーブから見上げた夜空	谷口義明ら	丸善出版	銀河鉄道の夜、よだかの星、春と修羅より「冬と銀河ステーション」、賢治作品のいたるところに宇宙に関連したものが見られる。豊かな視点でとらえられた宇宙に注目し、分かりやすいか解説で賢治世界の末端を知る。	910.268:ミ
8	一握の砂	石川啄木	朝日新聞出版	石川啄木の作歌を集めた一冊です。1908年から1910年までに詠まれた短歌のうち551首の作品が収められています。「1首3行書き」の形式で故郷や北海道での生活を回想したものや東京生活の哀歎を詠った内容が多くなっています。石川啄木がどのように生きてきたのか知りたい人におすすめの作品です。	911.168:イ
9	三日間の幸福	三秋縋	KADOKAWA	寿命を売った主人公が、監視員のミヤギと出会い「人生の価値」を見つめ直す物語。タイトルにもあるように、「三日間の幸福」までを描いている作品です。	913.6:ミ
10	青ノ果テ：花巻農芸高校地学部の夏	伊与原新	新潮社	岩手を舞台にした作品です。宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』と一緒にぜひ。  宮沢賢治ゆかりの地を巡る自転車旅で描かれる青春物語。	913.6:イ
11	岬のマヨイガ	柏葉幸子	講談社	2021年に映画化された、震災後の岩手県が舞台となった物語。各々自分が生きる場所を探し求めている様子が辛く苦しく、でも時には強く優しくといった様々な感情が込み上げ「現実を生きている」ということを感じさせられます。	913.6:カ
12	恋する寄生虫	三秋縋	メディアワークス文庫	岩手県出身の三秋縋(みあきすがる)の作品です! 「虫」によってもたらされた臆病者たちの恋の物語。あなたもぜひ不思議な恋の物語に浸りませんか?	913.6:ミ
13	長袖とヘッドフォン	加藤 勝	エンジェルパサー	ありふれた日常を切り取った青春小説と思わせておいて、周到に組み立てられたストーリーが展開します。岩手が舞台の作品や、岩手出身者が登場する作品も収録しており、短編集なので少しずつ読み進められます。	913.6:カ
14	遠野物語remix	京極夏彦, 柳田國男 著	角川学芸出版		913.6:キ
15	人を襲うクマ：遭遇事例とその生態	羽根田治	山と溪谷社	近頃出没が相次ぐ熊。県立大学や盛岡駅の周辺にも出没し、他人事では無くなってきました。遭遇してしまった場合はどうすれば良いのか…?を知るべく、過去の事例や熊の生態を今一度学び直してみませんか。	489.57:ハ
14	コウケンテツの日本100年ゴハン紀行	NHK「コウケンテツの日本100年ゴハン紀行」制作班	中央公論新社	岩手に住んでいながら、意外と知らない岩手の魅力をこの本を読んで再発見	383.812:コ
16	盛岡の喫茶店おかわり 2014改訂版	まちの編集室	まちの編集室		291.22:モ
17	いわて：盛岡・花巻・三陸海岸 (ことりっぷ)		昭文社		290.93:コ
18	奥州藤原氏と平泉 (人をおるく)	岡本公樹著	吉川弘文館		210.38:オ